

## 概要

足寄町は、広大な面積を有し、山間部に位置する集落も存在することから、交通手段確保のためへき地患者輸送バス(8路線、市街地と各地区を往復)、スクールバスの混乗(9路線)の運行がされている。市街地においては、2006年に廃止となった鉄道「ふるさと銀河線」の代替として株十勝バスによる運行がされているが、町を南北に縦貫する国道を通過しているのみであるため、市街地内の移動には適さない。そこで、高齢者・障がい者等の交通手段確保のため、高齢者・障がい者通院支援事業等による運行(総合連携計画に基づき運行開始)などが行われているが、運行エリアや対象者が限定的であることから、「町民の生活の足」として機能しているとは言い難く、いずれも個別的な対応となっているのが現状である。このため、中心部での多様な移動に活用できる公共交通や、地域間幹線系統である、ふるさと銀河線代替バスの利用者維持にも資するフィーダ路線の検討等を含めて総合的な公共交通体系の整備についても十分に検討していく必要がある。

### ○地域公共交通の現況

- ・株式会社十勝バス(ふるさと銀河線代替1路線)
- ・へき地患者輸送バス(8路線)
- ・スクールバス(9路線)
- ・高齢者・障がい者通院支援事業(市街地部)

### ○地域公共交通の課題

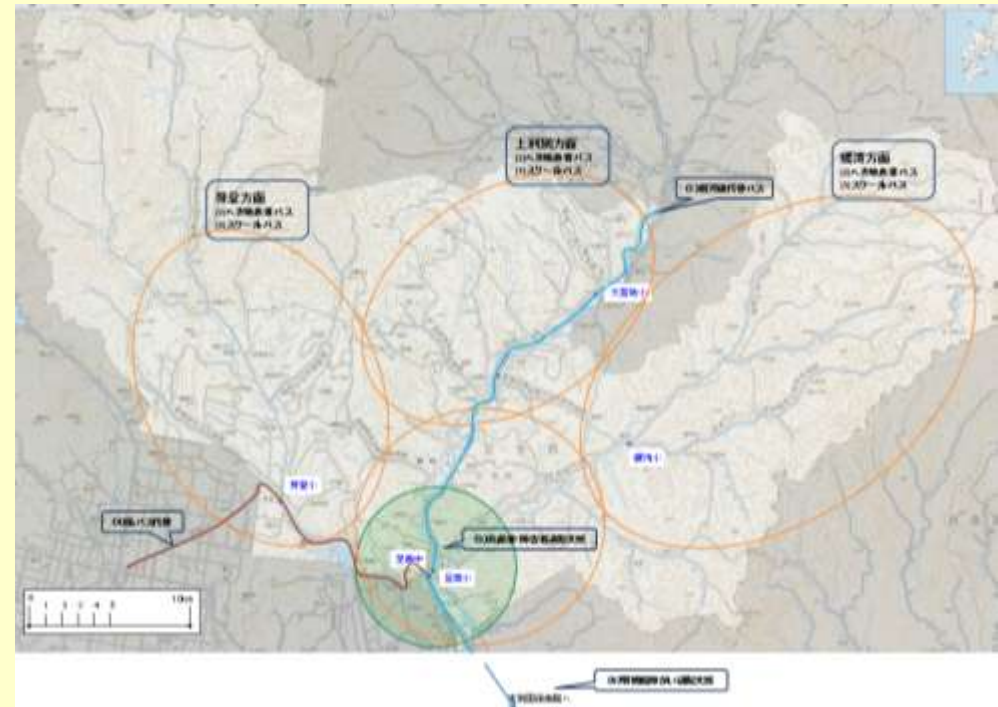
- ・市街地部において、高齢者・障がい者等の交通弱者が通院や買い物などの多様な移動に活用できる公共交通がない

### ○調査の主な内容

- ・町内交通現況調査
- ・住民ニーズ調査
- ・利用者ニーズ調査
- ・足寄町地域生活交通ネットワーク計画素案検討

### ○地域公共交通活性化協議会開催状況

- 7月9日 第1回協議会を開催
  - ・主な協議事項～規約改正・計画素案検討業務委託について
- 8月29日 第2回協議会を開催
  - ・主な協議事項～地域生活交通ネットワーク計画素案検討業務の進め方について
- 12月7日 第1回幹事会を開催
  - ・主な協議事項～地域生活交通ネットワーク計画素案検討について
- 2月18日 第3回協議会を開催
  - ・主な協議事項～地域生活交通ネットワーク計画素案検討について
- 3月13日 第4回協議会を開催
  - ・主な協議事項～地域生活交通ネットワーク計画素案について



# 足寄町地域公共交通活性化協議会 調査事業の取組状況

## ●調査事業の結果概要

- ・町内交通現況調査として、交通事業者や関係機関のヒアリング調査を実施
- ・住民ニーズ調査として、町内全世帯(15歳以上)を対象にアンケート調査を実施
- ・利用者ニーズ調査として、へき地患者輸送バス利用者を対象にアンケート調査を実施
- ・足寄町地域生活交通ネットワーク計画素案検討のため、協議会4回、幹事会1回計5回を開催

## ●調査事業実施の適切性

各種調査等を踏まえ協議を行った結果、市街地循環バスの実証実験運行を盛り込んだ足寄町地域生活交通ネットワーク計画(素案)の策定ができ、調査事業は適切に実施された。

## ●生活交通ネットワーク計画等の計画策定に向けた方針

足寄町地域生活交通ネットワーク計画については、平成25年度に行う市街地循環バスの実証実験運行結果を踏まえ、住民アンケート調査・利用者アンケート調査を実施し、本格運行にむけた検討・精査を行い計画策定を行う。事業は平成26年度以降に確保維持事業(地域内フィーダー系統)の活用を検討している。

## ●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

次に掲げる点について、アドバイスする。

- ・住民・利用者アンケートについては、実際に利用している人や今後確実に利用してくれる人からの声を確実に拾えるよう、質問内容を精査するとともに、結果を緻密に分析の上、ネットワーク計画の策定(特に便数等)に活用されたい。
- ・またその際、既存の公共交通(スクールバス、JR及び都市間バス)との役割分担や乗り継ぎの円滑化、町内全体の交通体系のあり方にも留意されたい。
- ・将来的な持続可能性にも配慮した運賃及び広告収入のあり方並びにそれらを踏まえた自治体及び事業者等との間の費用分担のあり方についても検討されたい。